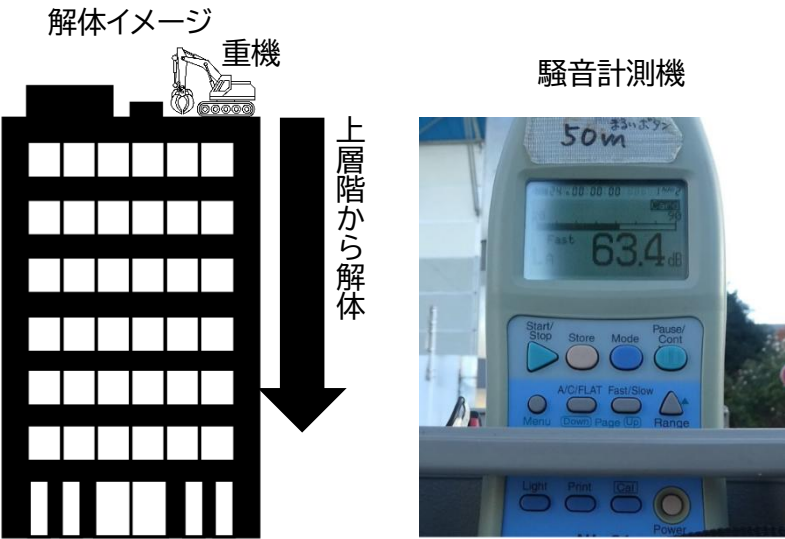


# 解体工事現場視察の概要(高層ビル①)

参考資料8

## 1 視察内容

実施日: R7.11.11日(火)10:00~11:00  
所在地: 仙台市青葉区  
構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造  
建物規模: 地下1階、地上10階、塔屋4階建 ※見学時は8階を解体中  
参加者: 精神医療センター職員、県職員及び病院機構本部職員



## 2 精神医療センターと高層ビル①の比較

比較項目	県立精神医療センター	高層ビル①
構造	RC構造（鉄筋コンクリート造）	SRC構造（鉄骨鉄筋コンクリート造）
建物規模	本館：地下1階、地上3階建 病棟：地上2階建	地下1階、地上10階、塔屋4階建
延べ床面積	15,576.42㎡	11,110.70㎡
工事が可能な時間	入院患者の入院生活に支障のない時間帯 (例：9:00～15:00)	日中が中心だが、早朝・深夜帯の作業も可能
影響対象者	入院患者・外来患者・病院職員・近隣住民	周辺商業施設利用者・従業員・近隣住民
解体・建替え形態	病院機能を維持しながら段階的に解体・建築（一部機能に制限の可能性あり）	完全に封鎖し一気に解体・建築
特殊廃棄物の有無	一般産業廃棄物、有害物質（アスベスト等）、医療廃棄物、病理検体など	一般産業廃棄物、有害物質（アスベスト等）など
工事車両の動線	救急車、外来患者の送迎など医療関連車両の動線確保が必要	周辺の一般交通、歩行者への配慮が必要

## 3 現地建替え場合の想定

出典：新精神医療センター調整会議⑦資料を一部加工

### (1) 建替えスケジュール

工事内容	仮設病棟造成工事	仮設病棟建築	病棟解体①	病棟建築	病棟解体② 仮設病棟解体	体育館建築	外構工事
工期	6か月	10か月	6か月	21か月	9か月	6か月	3か月

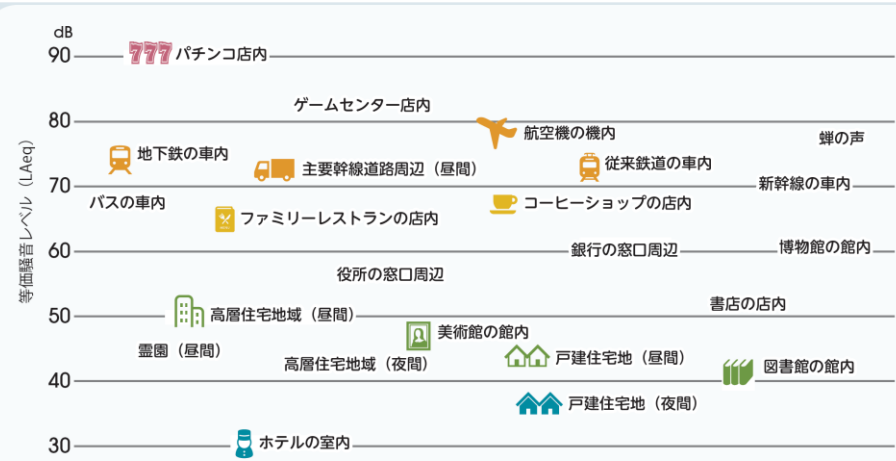
- 解体工事音が延べ15か月間+α続く(休工日を除く)。
- 工期が延びる可能性もある。
- 解体だけでなく病棟建築時の騒音についても配慮が必要となる。

### (2) 解体工事の際に想定される騒音

準備	工事中	終了
①仮囲い設置時の騒音 ②足場設置時の騒音 ③防音シート・パネル設置時の騒音 ④重機搬入時の騒音 ⑤地盤調査や試掘に伴う騒音(跡地利用有りの場合)など	①天井・壁・柱等の破壊音 ②重機の作業音(例:エンジン音、油圧動作音) ③ハンマー等の道具を使った解体の時の打撃音・衝撃音 ④建築廃材の積み込み・搬出時の騒音 ⑤運搬車両及び重機の走行時の騒音 ⑥自家発電機作動音など	①仮囲い撤去時の騒音 ②足場解体時の騒音 ③防音シート・パネル解体時の騒音 ④建築廃材の積み込み・搬出時の騒音 ⑤地盤整地・転圧の振動音 ⑥重機搬出時の騒音など

- 精神C建替え全体では、様々な騒音が想定され、今回の見学で確認したものは、その一例。
- 騒音のボリュームは日程(作業内容)によって大小ある。
- 防音シート・パネルの設置、重機の稼働方法(回転数を抑える等)の工夫、工事時間帯の配慮などの防音対策が想定されるが、防音対策にも限界がある。

## 4 騒音の目安(出典:環境省「生活騒音 互いの思いやりで騒音のない社会を」)



## 高層ビル①解体工事

測定日時:R7.11.13(木)13:29~13:39

所在地:仙台市青葉区

構造:鉄骨鉄筋コンクリート造

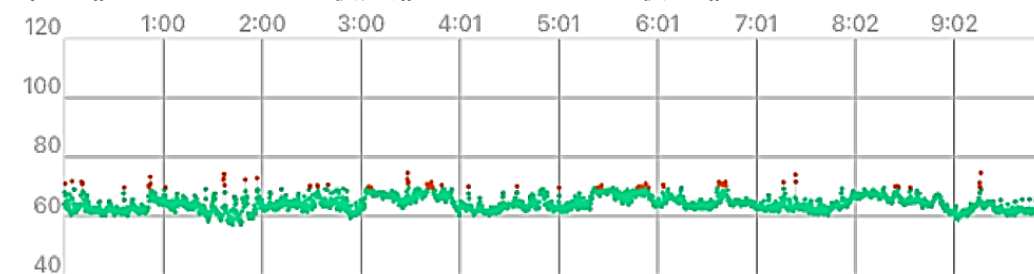
建物規模:地下1階、地上10階、塔屋4階建

当日の工程:7階立上り躯体の解体

防音対策:7階付近まで防音パネルあり

## 測定場所 敷地南側歩道

平均値:65.6dB 最大値:75.0dB 最小値:57.5dB



## 高層ビル②解体工事

測定日時:R7.11.14(金)11:25~11:35

所在地:仙台市青葉区

構造:鉄骨鉄筋コンクリート造

建物規模:地上8階、地下1階建て

当日の工程:基礎の解体、がれきの搬出

防音対策:敷地の仮囲いのみ

## 測定場所 敷地東側歩道

平均値:72.1dB 最大値:88.8dB 最小値:63.2dB



## 高層公共施設建設工事

測定日時:R7.11.12(水)11:42~11:52

所在地:仙台市青葉区

当日の工程:基礎工事

防音対策:敷地の仮囲いのみ

## 測定場所 敷地西側道路

平均値:67.3dB 最大値:87.6dB 最小値:53.4dB

